

MMS とは何か

21 世紀の奇跡のミネラル・サプリメント(以下、MMS)は、アメリカの鉱山技師であったジム・ハンプル氏によって、1996年に発見されました。当時、鉱山技師としてガイアナで金の採掘をしていたハンプル氏のもとで働く現地の労働者が、ひどいマラリアにかかってしまったことから話は始まります。

マラリアとは、熱帯から亜熱帯に広く分布する原虫感染症です。悪性の場合、腎不全などを起こして死亡します。国境なき医師団によると、毎年約 200 万人がマラリアで命を落としていて、日本人には意外かもしれませんが、これら微生物による感染症は、有史以来、世界最大の死因なのです。

ジャングルの中で薬もなく、ハンプル氏は手に持っていた飲料水用の殺菌剤を彼に飲ませました。すると、数時間後には、あれほどひどい高熱に苦しんでいたにもかかわらず、すっかり元気になってしまったのです。これがMMSの偶然による発見のいきさつです。

当時、この殺菌剤は安定化酸素と呼ばれて、アメリカのどこの健康食品店でも手に入るものでした。ハンプル氏は、それが実は亜塩素酸ナトリウムであることを調べ、さらにこの亜塩素酸ナトリウムがヒトの体内で二酸化塩素となり、これがマラリアを駆除していることを突き止めました。

そして、この二酸化塩素は、**もっとも殺菌力の強い部類の物質だったのです。**

いまだに特效薬のないマラリアにこれほど凄まじく効果的であるにもかかわらず、ハンプル氏のMMSは、アメリカから政治的に圧力をかけられている南米・ガイアナでは、マラリア患者への治療目的の使用が禁じられました。アメリカでもハンプル氏のMMSを用いた病気の治療は、FDA(連邦食品医薬品局)によって禁じられました。そのため、ハンプル氏はアフリカの医師と提携して、現地のマラリア患者を対象にMMS治療を普及させました。そして、現在では 20 万人以上ものマラリア患者がこのMMSによって命を救われています。

その後のさらなる研究や一般人のMMS使用者による体験から、**何とガンやエイズ、肝炎、各種インフルエンザなどのあらゆる致命的な感染症にも非常に高い効果があることがわかり、治療実績が証言されています。**また、MMSでうがいや歯磨きをすれば虫歯予防にもなり、歯茎も強くなるとハンプル氏はいいます。

MMS は安全か

このMMSの成分である亜塩素酸ナトリウムおよびその有効成分である二酸化塩素は、じつは古くからよく知られている殺菌剤です。日本国内においてもカズノコ やオレンジの消毒および保存用の食品添加物として、また、病院や公衆浴場の殺菌剤としても広く使用されています。しかし、これが人間の体内において非常に効果的な殺菌作用を持ち、しかも健康な細胞を傷つけない非常に有用なものであることは医学界でも広く知られていませんでした。

この亜塩素酸ナトリウムは、プールの塩素消毒やキッチンハイターなどの家庭用漂白剤などの成分である次亜塩素酸ナトリウムとは違います。両方とも殺菌効果のあるものですが、次亜塩素酸ナトリウムはバクテリアなどの有機物と反応したときにトリハロメタンなどの発がん性物質を生成します。一方、MMSの成分である亜塩素酸ナトリウムは、バクテリアなどと反応してもほとんど有害物質を生成しないのです。

MMSは、致命的な感染症を治すためや免疫を上げるために飲用したり、薄めたものでうがいや歯磨きしたり、同様に薄めて皮膚にスプレーして、白癬菌を殺菌したり、シミを薄くしたりと 非常に幅広く活用できる、まさに無限の可能性を秘めた奇跡のミネラル・サプリメントといえるのです。

<http://thinker-japan.com/mms.html> より

MMS の飲み方の基本⁵

(初めてのの方は、必ずまず[クエン酸ソリューション](#)をお読みください。MMS は亜塩素酸ナトリウムでクエン酸と混ぜることによって CDS, すなわち二酸化塩素ソリューションになります)

1. 一気に朝と晩、大量に飲むよりも、一時間おきに少量を飲む方がはるかに効果的。なぜなら、量にかかわらずMMSによって生成された二酸化塩素が体内にとどまるのは最大で2時間ほどなので、多少でも大量でも効果はそう変わらず、1-2時間後に塩になる。

もしこれまで朝と夜にMMSを飲む習慣があったとしても、それはそれで効果はあるが、最近の研究では二酸化塩素が少量でも持続して体内にある方が、ウイルスや菌を攻撃し続けるので効果的。特にヘルペスや肝炎の場合は。

ひとたび健康になれば、60歳以上の方は健康維持のために一日6滴(数回に分けて)、若い人は一週間に2日6滴ずつで十分でしょう。

2. もし吐き気や下痢(良いサイン)があれば無理せず、すぐに量を減らしてください。落ち着いた後、一滴からまた徐々にスタートします。 .

3. 何かの急性感染病や末期がんなど以外は、1時間に3滴以上は不要です。

4. MMS摂取の後、しばらくはビタミンCは飲まないでください。MMSとバッティングして効果がなくなります(害はなし)。特に12時間持続を表示しているビタミンCサプリは飲まないでください。寝ている間はMMSを摂取しませんから、寝る前に飲むのはOK.

5. MMSは悪い菌やウイルスを殺しますが、栄養分は含んでいません。体の抵抗力を強めるべくビタミンC以外のミネラル・サプリメント、特にカルシウムとかマグネシウムを取られることをお勧めします。

6. MMS(二酸化塩素のことですが、最近はCDSとも呼ばれてます)は、独特の臭いと味でたいへん飲みづらいのですがベーキングパウダーを入れることによって、いやな味がすっかりなくなります。

MMSで歯磨き

口腔の健康は健康維持の重要な要素です。健康な口腔は全身の健康状態に影響を与えます。MMSを飲み始められる時は、口内のクリーンアップを心がけて下さい。

もともと健康で特に持病もない方の場合、MMS を習慣的に摂取することによる効果をすぐに実感しにくいことがあります。この歯磨きによる口腔クリーンアップはだれでもすぐに実感できる方法です。MMS は、この歯磨き効果とマウスウォッシュ効果だけでも十分に価値のあるものです。ただし、実際はこの2つの効果は、MMS の効果のほんの一端に過ぎません。

歯垢が付かなくなります。

口臭がなくなります。

口内炎ができなくなります。

わずかずつ増白効果があります。

市販のマウスウォッシュより効果が大きく、安価で、安全です。

コップにMMS 10滴を落としてから、50%クエン酸溶液を、10滴を加えます。コップを振ってから両液を混ぜ合わせます。最初透明だった混合液が、しだいに黄変してきます。20秒置きます。最後にコップ4分の1の水を加えます。この分量ですと、別のコップに二分して二人分になります。

一人で、最小限で使うには、以下のようにしてもいいでしょう、

コップにMMS 2滴を落としてから、50%クエン酸溶液を、10滴を加えます。コップを振ってから両液を混ぜ合わせます。最初透明だった混合液が、しだいに黄変してきます。20秒置きます。最後にコップに 1.5cm ~ 2.0cm の高さまで水を加えます。この分量ですと、何とか歯ブラシに浸すことができます。

2人分でも1人分でも、20秒経って水で割ったら、すぐに使ってください。いつまでも置きっぱなしにしておくと、効力がなくなります。この溶液に歯ブラシを繰り返し浸しながら、歯を磨きます。最初はこの溶液を使って歯と歯茎を毎日2ないし3回磨いて下さい。毎回新しく調合した溶液を使います。MMSが歯のエナメルを増白し強化します。MMSが歯を傷つけるウイルスを殺します。もちろん歯垢の原因となるバクテリアの繁殖を食い止めます。

市販の口腔洗浄剤より、ずっとさっぱりし、歯の表面のツルツルが長持ちします。また、朝起きた時はふつう口の中が不味くて口をゆすぎたくなりますが、その不快感がずっと少なくなりました。痰にもあまり色がつかなくなりました。リス　ンとかの医薬品のマウスウォッシュより安全で、効果が大きく、安いです。ぜひお勧めします。